

：上海市 上海中医薬大学 岳陽病院  
場所 経絡研究所研修  
期間 : 2007.6.11~15  
参加者 : 上原康嗣、関根信介、西野裕一

## 上海中医薬大学 岳陽病院

### 第4回「皮膚科研修」

上海へ鍼灸研修に行ってみりました。経済の中心地だけあって街全体が活気にあふれており、このような街で研修を行うことへの期待で胸が高鳴りました。そんな中、静安区中心医院、岳陽医院青海路外来、鍼灸経絡研究所にて研修を行ってきました。それぞれの先生が独自の理論を持ちしっかりと患者様と向き合っている姿に自分ももっと精進しなければと強く感じました。



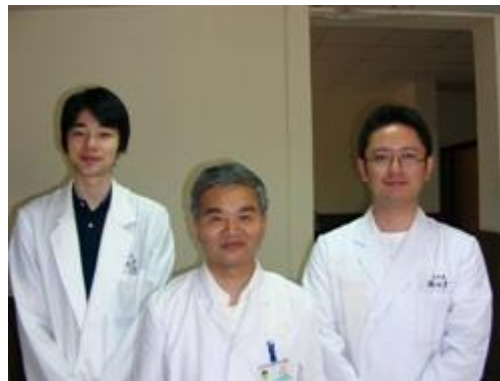
また、中医学は中国でこそ生まれたんだなと思えることを実感する出来事もありました。研修中上海はちょうど梅雨のため肌寒く、湿度もとても高い状態でした。そんなある日、朝起きると膝がとても冷たく痛んでいました。また、身体もとても重く感じます。舌を見ても今まで見たことも無いような白くて厚い苔がたくさんありました。まさに寒湿（寒さと湿度）によって痛みが出た状態でした。日本ではここまではっきりと症状がでたことはありません。中国の何がそうさせるのか、不思議な体験でした。すばらしい先生方のもとで研修を行い、また、中医学の不思議な体験も出来、充実した研修となりました。研修で得た知識や経験を今後の治療に生かしていきたいと思います。

報告 鍼灸師 上原康嗣

---

6月11日より5日間上海中医薬大学付属病院、岳陽医院、経絡研究所にて鍼灸の研修に行かせていただきました。どの先生方も中医学に独自の見識をお持ちで、中医学の知識の深さと臨床経験の豊富さが窺われ、また、治療をととてもリラックスして行っている姿が印象的でした。

鍼灸というのは知識と技術が組み合わさることにより、治療効果を高める事が出来ます。私も知識を深め、技術を磨き患者様の抱えているお悩みを解消できるよう精進したいと思います。また、上海では鍼灸でダイエットをされる方が多い事に驚きました。多い日には全患者数の5分の1はダイエットの患者様でした。なかには1回の治療ごとに1キロ痩せている方もいらっしゃいましたので、是非この技術をなかなか痩せない、なにをやっても痩せなかったとお悩みの方に提供したいと思います。



報告 鍼灸師 関根信介

